

# セットアップガイド

この度は静電容量タッチセンサー評価基板セット「LC717A00ARGEVK」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この製品は三洋半導体社の静電容量タッチセンサーLSI（LC717A00AR）の評価基板4種類がセットになっており、さまざまなパッド形状での評価ができるようになっております。

## 1. 梱包内容についてのご確認

本製品には以下の内容品が入っています。内容品をご確認いただき、不足があった場合は弊社までご連絡ください。

- ・ 静電容量タッチセンサー評価基板「LC717A00AR01GEVB」…………… 1枚
- ・ 静電容量タッチセンサー評価基板「LC717A00AR02GEVB」…………… 1枚
- ・ 静電容量タッチセンサー評価基板「LC717A00AR03GEVB」…………… 1枚
- ・ 静電容量タッチセンサーモジュール「LC717A00ARGPGEVB」…………… 1枚
- ・ 多機能USB変換モジュール「MM-FT232H」…………… 1枚
- ・ CD-ROM…………… 1枚
- ・ USBケーブル…………… 1本
- ・ セットアップガイド（本紙）…………… 1枚

## 2. 必要な動作環境

本製品のタッチセンサー評価アプリケーション「LC717A00AR ソフトウェア」をお使いになるには以下の環境が必要になります。

- ・ 対応OS：Windows® XP（32bit）、Windows® 7（32bit）
- ・ メモリ容量：16MB以上
- ・ ハードディスク容量：空き容量 500KB（アプリケーションサイズ）以上。この他にログファイル取得用のサイズ（任意）が別途必要
- ・ インターフェイス：USB2.0

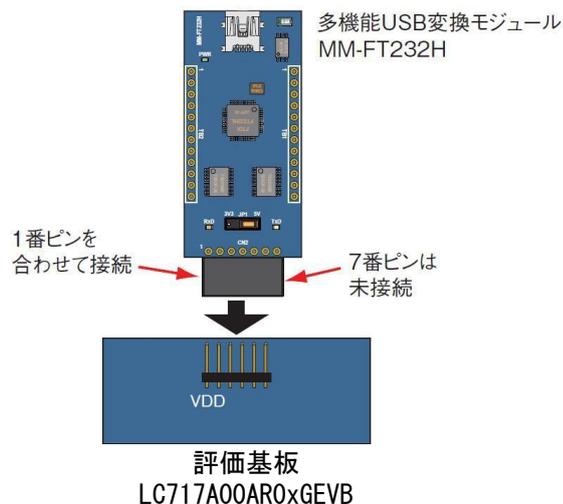
### 3. セットアップ

同梱の CD-ROM をホスト・マシンの CD-ROM ドライブに挿入してください。CD-ROM が読み込まれると自動的に起動画面が表示されます。起動画面の指示に従って以下の項目のセットアップを行ってください。自動的に起動画面が表示されない場合は CD-ROM 内の「LC717A00ARGEVK\_J.html」をダブルクリックしてください。

- ①タッチセンサー評価アプリケーション「LC717A00AR ソフトウェア」のインストール
- ②多機能 USB 変換モジュール用 USB ドライバのインストール

### 4. 多機能 USB 変換モジュールの接続

静電容量タッチセンサー評価基板と多機能 USB 変換モジュールを接続する場合は以下のように接続してください。



多機能 USB 変換モジュールを接続するときは USB ケーブルを抜いた状態で接続してください。多機能 USB 変換モジュールを取り外すときは始めに USB ケーブルを抜いて下さい。

### 5. AC アダプタの使用

LC717A00AR01GEVB をパソコンと接続せずに使用する場合には 5V AC アダプタをご利用ください。

注意：

- ・ 極性には十分に注意して下さい。IC が破損する事があります。
- ・ 一部の対接地ノイズの大きな AC アダプタはご使用いただけません。

## 6. ご使用上の注意

- AC アダプタをご使用になる場合は、LC717A00AR01GEVB 上のジャンパーを AC アダプタ側に差し替えて下さい。
- 「LC717A00AR ソフトウェア」を起動するときにエラーが表示される場合は以下の内容についてご確認下さい。

・デバイスドライバが正しく動作しているかを確認してください。Windows の「デバイスマネージャ」で、「USB Serial Port」のところに「！」マークが表示されている場合はデバイスドライバが正しく動作していません。パソコンから本製品を外してもう一度接続してください。何度接続しなおしても「！」マークが表示される場合は、デバイスドライバを再インストールしてください。

- 本製品についての資料や FAQ などの最新情報を以下のホームページで公開しています。このホームページを定期的にご覧いただくことをお勧めいたします。

三洋半導体社タッチセンサーのページ

<http://www.sanyosemi.com/jp/touch-sensor/index.php>